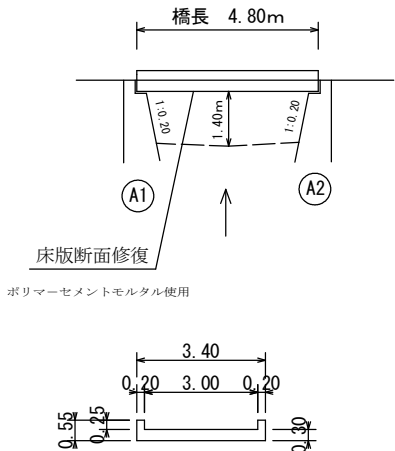
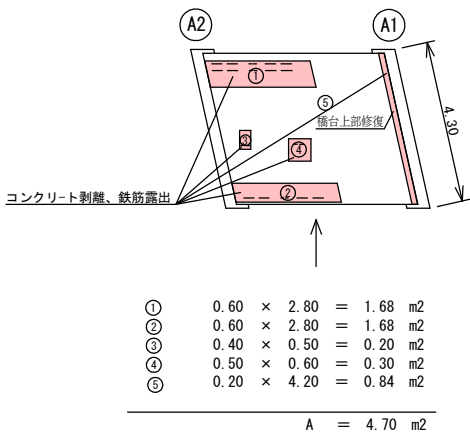


氷沢線2号橋 S=1/100

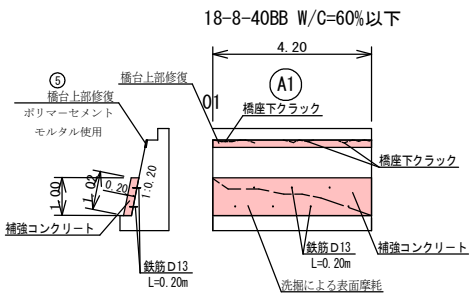
床版断面修復工（左官工法）
コンクリート剥離、鉄筋露出



床版下面修繕工
（左官工法）



氷沢線2号橋
橋台補強工



補強コンクリート

$$V = 4.20 \times 1.00 \times 0.20 = 0.84 \text{ m3}$$

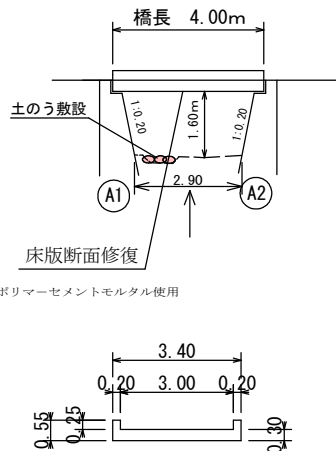
$$A = 4.20 \times 1.02 + 1.00 \times 0.20 \times 2 = 4.7 \text{ m2}$$

$$\text{鉄筋D13 } 0.20 \times 7 \text{本} \times 0.995 = 1.39 \text{ kg}$$

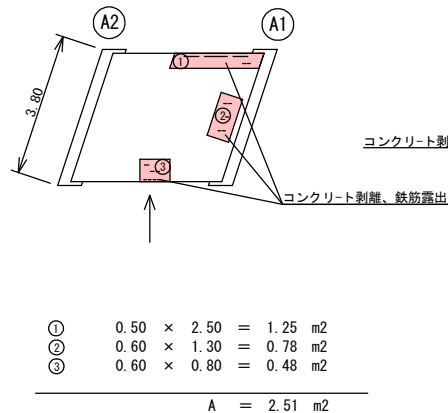
$$\text{床掘 } 0.60 \times 1.00 \times 5.2 = 3.1 \text{ m3}$$

氷沢線3号橋 S=1/100

床版断面修復工（左官工法）
コンクリート剥離、鉄筋露出



床版下面修繕工
（左官工法）

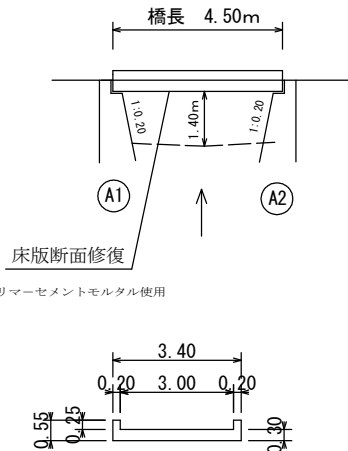


氷沢線3号橋
土のう敷設

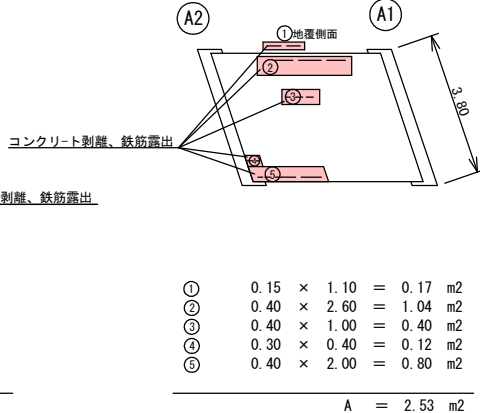
$$A = 1.00 \times 3.00 = 3.00 \text{ m2}$$

氷沢線4号橋 S=1/100

床版断面修復工（左官工法）
コンクリート剥離、鉄筋露出



床版下面修繕工
（左官工法）



土のう締切工
2号橋

$$\text{土のう締切} \\ A = (4.80 + 3.00) / 2 \times 0.70 = 2.73 \text{ m2}$$

廻排水（黒パイ Φ300）
L = 12.00 m

3号橋

$$\text{土のう締切} \\ A = (6.50 + 4.50) / 2 \times 0.70 = 3.85 \text{ m2}$$

廻排水（黒パイ Φ300）
L = 12.00 m

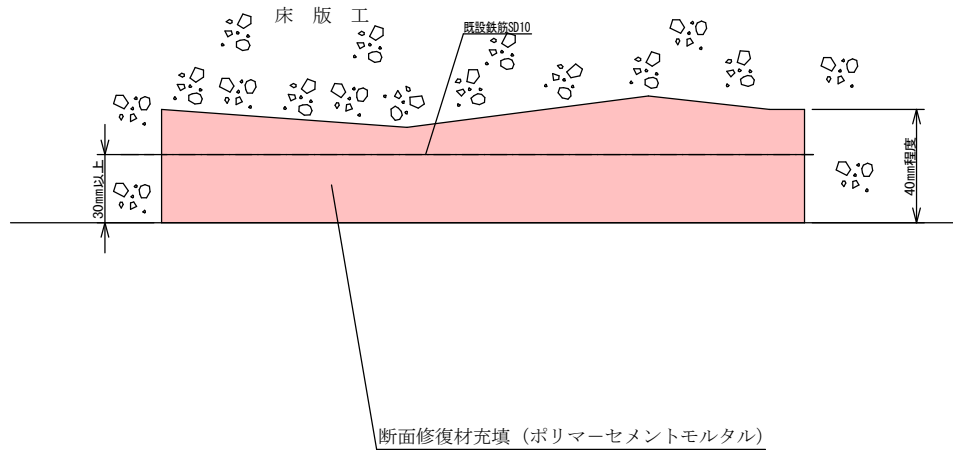
4号橋

$$\text{土のう締切} \\ A = (6.50 + 4.50) / 2 \times 0.70 = 3.85 \text{ m2}$$

廻排水（黒パイ Φ300）
L = 12.00 m

断面修復工詳細図

（左官工法）



＊ 施工上の留意点（施工前に監督員と協議を行うこと）

- はつり範囲にカッターを入れ電動ピックにより、ひび割れ或いは剥離箇所
の脆弱部をはつり除去する。
- 鉄筋に錆が認められた場合は監督員の確認指示を受ける。
- かぶり厚さ（30mm以上）が確保出来ない箇所については、10mm程度膨らして
断面修復を行うこと。

ポリマーセメントモルタル使用量

（治山林道必携・積算、施工編上巻 P311）

鉄筋ケレン・防錆処理を含まない

$$\text{断面修復} \quad 4.70 + 2.51 + 2.53 = 9.74 \text{ m2}$$

$$\text{使用量} \quad 9.74 \times 0.04 \times 1.18 = 0.460 \text{ m3}$$

$$\text{運搬、処理} \quad 9.74 \times 0.04 = 0.39 \text{ m3}$$

延長 14 m 実施

A3 50%縮小

路 線 名	水 沢 線	事 業 名	農山漁村地域整備交付金 林道橋梁修繕工事		
林道区分	その他	級別区分	2級	設計速度	2 0km/h
年 度	令和 8 年度	施行主体	上田市		
名 称	総 合 図 1 葉 中 1 番				
施 行 地	長野県 上田市 上室賀 字 水沢				
縮 尺	図 示	審 査 者		設 計 者	

位置図

